学校番号	3027

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語演習	3	第３学年	SKYWARD 3rd Edition OCEAN(桐原書店) RANDOM CALLENGE 450 standard(いいずな書店) 英文法・語法 Engage 3rd Edition　(いいずな書店)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語演習の授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域において、主に大学入試に対応できるような力をつける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に、複数の資料や情報を整理し活用しながら、話したり書いたりする言語活動を行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われているかを意識して学習しましょう。
・背景知識や文脈から行間を読む力、推測する力をつけることを目標に学習しましょう。
・文法や語法の習得のため、Engage を利用して授業内で小テストを行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきり話されれば、身近なトピックを扱ったニュースやテレビ番組の概要や要点を理解することができる。 ・自然な速さで話される日常の対話を聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、知識のある社会的なテーマに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。 ・英語学習を目的として書かれた社会的なテーマに関する短い説明を読み、内容を理解することができる。	・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。 ・店などの公共施設などにおいて、自分の要求することなどを適切に説明して、解決することができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、理由と具体例を添えて短く説明することができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、即興で説明することができる。	・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	国際社会で協働して課題を解決するために必要な知識・技能を身につけるとともに、外国語やその背景にある文化の多様性を尊重し、他者や社会との関わりについて多面的・多角的な視点を深めている。	国際社会における問題を自ら見出し、課題の解決に向けて多面的・多角的に考察するとともに、英語を用いて発想や構想を他者に適切に表現したり、伝え合ったりする力を身につけている。	自分自身のみならず他者や社会との関わりについて多面的な視点を持ち、主体的に創造活動に取組み、外国語やその背景にある文化の多様性を尊重する態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	SKYWARD Unit 1 “旅行” Unit 2 “環境” Unit 3 “心理学” Random Challenge 第 1～7回 A	聞くこと	a: 逆説や対比を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（旅行、環境等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解している。 c: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（旅行、環境等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 関係詞や時制の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（旅行、環境等）について書かれた文章を読んで、内容を理解している。 c: 社会的な話題（旅行、環境等）について書かれた文章を読んで、内容を理解しようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと （やり取り）	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 社会的な話題（旅行、環境等）について、既習の語句や表現を用いて意見や情報の交換を行っている。 c: 社会的な話題（旅行、環境等）について、聞き手に配慮しながら、意見や情報の交換を行おうとしている。	授業内での活動
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（旅行、環境等）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（旅行、環境等）について、読み手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書こうとしている。	・定期考査 （ライティング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	中間考査			
	SKYWARD Unit 4 “人口問題” Unit 5 人体 Unit 6 宇宙 Random Challenge 第8～15回 A	聞くこと	a: 例示を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（人体、宇宙等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解している。 c: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（人体、宇宙等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 文構造の分析や指示語の意味の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（人体、宇宙等）について書かれた文章を読んで、内容を理解している。 c: 社会的な話題（人体、宇宙等）について書かれた文章を読んで、内容を理解しようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと （発表）	a: 話された英文や読んだ英文について、ポイントを捉えてその概要を簡潔に説明する技能を身に付けている。 b: 話された英文や読んだ英文の概要を、既習の語句や文を用いて説明することができる。 c: 話された英文や読んだ英文の概要を、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて説明しようとしている。	・授業内での活動 ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽﾃｽﾄ
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（人体、宇宙等）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（人体、宇宙等）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	・定期考査 （ライティング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	期末考査			
2	SKYWARD Unit 7 “言語” Unit 8 “AI” Unit 9 “生物学” Random Challenge 第1～7回 B	聞くこと	a: 追加や並列を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（AI、生物学等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解している。 c: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（AI、生物学等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 並列関係や分詞構文の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（AI、生物学等）について書かれた文章を読んで、内容を理解している。 c: 社会的な話題（AI、生物学等）について書かれた文章を読んで、内容を理解しようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題

		話すこと （やり取り）	a: 情報をつけ加える様々な表現を理解している。 b: 社会的な話題（AI、生物学等）について、既習の語句や表現を用いて意見や情報の交換を行っている。 c: 社会的な話題（AI、生物学等）について、聞き手に配慮しながら、意見や情報の交換を行おうとしている。	授業内での活動
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（AI、生物学等）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（AI、生物学等）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	・定期考査 （ライティング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	中間考査			
	SKYWARD Unit 10 “歴史” Unit 11 “健康” Unit 12 “工業” Random Challenge 第8～15回 B	聞くこと	a: 言い換えを表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（健康、工業等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解している。 c: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（健康、工業等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 同格表現の働きや、パラグラフ・ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞの手法の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（健康、工業等）について書かれた文章を読んで、内容を理解している。 c: 社会的な話題（健康、工業等）について書かれた文章を読んで、内容を理解しようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと （発表）	a: 話された英文や読んだ英文について、ポイントを捉えてその概要を簡潔に説明する技能を身に付けている。 b: 話された英文や読んだ英文の概要を、既習の語句や表現を用いて説明することができる。 c: 読んだ英文や話された英文の概要を、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて説明しようとしている。	・授業内での活動 ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽﾃｽﾄ
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（健康、工業等）について、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書いている。 c: 社会的な話題（健康、工業等）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	・定期考査 （ライティング） ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	期末考査			
3	SKYWARD Unit 13 “ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ” Unit 14 “脱炭素社会” Unit 15 “日常生活” Unit 16 “環境緑化” Unit 17 “会話” Unit 18 “ﾉﾝﾌｨｸｼｮﾝ” Unit 19 “情報社会” Unit 20 “社会生活”	聞くこと	a: 因果関係を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（環境緑化、情報社会等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解している。 c: ゆっくりはっきり話されれば、社会的な話題（環境緑化、情報社会等）についての説明を聞いて、概要や要点を理解しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: さまざまな英語らしい表現の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（環境緑化、情報社会等）について書かれた文章を読んで、内容を理解している。 c: 社会的な話題（環境緑化、情報社会等）について書かれた文章を読んで、内容を理解しようとしている。	・授業内での活動 ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと （発表）	a: 話された英文や読んだ英文について、ポイントを捉えてその概要を簡潔に説明する技能を身に付けている。 b: 話された英文や読んだ英文の概要を、既習の語句や文を用いて説明することができる。 c: 話された英文や読んだ英文の概要を、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて説明しようとしている。	・授業内での活動 ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽﾃｽﾄ
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（環境緑化、情報社会等）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（環境緑化、情報社会等）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	・授業内での活動 ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度